HCC1187

305781

□要

□明

HCC1187□、成人患者の原発性乳管腫瘍から樹立されたヒト乳癌細胞株である。基底様乳癌に特徴的なエストロゲン受容体（ ER）、プロゲステロン受容体（PR）、HER2の発現を欠くトリプルネガティブの表現型を示す。HCC1187□、乳癌の分子的多様性を表現するために開発された細胞株パネルの一部であり、 Cancer Cell Line Encyclopedia (CCLE)やThe Cancer Genome Atlas (TCGA)を含む複数の大規模なゲノムおよびプロテオミクス研究において広範にプロファイリングされている。
この細胞株□、コピー数の変異や体細胞変異の高負荷など、高悪性度乳癌で一般的に観察される複雑なゲノム変化を示す。プロテオミクス解析から、HCC1187□基底上皮細胞に関連するサイトケラチンの高発現と低レベルの内腔マーカーを含む、基底様乳癌に一致したプロテオミクスプロファイルを有することが明らかになった。定量的プロテオミクス　□また、HCC1187が他のトリプルネガティブ乳癌（TNBC）株とパスウェイレベルのタンパク質発現に基づいてクラスター化し、 DNA損傷修復、細胞周期進行、アポトーシスに関連するパスウェイにおける調節異常を示すことを示している。これらの特性から、 HCC1187□TNBCの生物学を研究し、基底様乳癌やBRCA1欠損乳癌のサブタイプに対する標的治療薬を試験するための貴重なモデルとして位置づけられている。
HCC1187□乳癌の包括的な突然変異研究にも組み入れられ、突然変異頻度パターンやドライバー突然変異とパッセンジャー突然変異の状況の理解に貢献している。研究により、個々の腫瘍□多数の変異を保有しているが、癌の進行に有意に寄与するの □サブセットのみであることが示されている。 HCC1187で□、そのようなドライバー変異やパスウェイの変化がいくつか同定されており、腫瘍形成の遺伝的基盤を探求し、個別化治療アプローチを開発するための重要なモデルとなっている。

ティッシュ	乳房
病気	乳管がん

同義語

- HCC-1187
- Hamon Cancer Center 1187

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮
細胞の種類	上皮細胞
腫瘍形成性	□い、腫瘍□TNMステージIIA、悪性度3、浸潤性乳管癌に分類されました。
倍増時間	100時間

識別子

引用

HCC1187（Cytion カタログ番号 305781）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1247

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

タンパク質の発現

プロゲステロン受容体、陰性

抗原発現

上皮糖タンパク質2 (EGP2); サイトケラチン19

発がん遺伝子

Her2/neu-; p53+

変異プロファイル

変異TP53, 単純, p.Gly108del (c.322_324delGGT), ホモ接合体 (Cosmic-CLP=749711)

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w: 2.0mM安定グルタミン、w: 2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ
流体の更新	週2〜3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150〜-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

寄付者

ドナーの年齢	41年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞□、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的また □診断的使用を意図したもので □なく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者□、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB